

KYT 危険予測トレーニング

第 63 回 住宅街の見通しの悪い交差点を通行する時（自転車編）

あなたは自転車で友人の後ろを走っています。「止まれ」の標識がありますが、友人は先に交差点に進入しました。安全に走行するには、どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は自転車利用者に見通しの悪い交差点の危険について考えてもらうための KYT です。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつければ良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト（カラー・A4 版）」は下記 SJ ホームページでご覧いただけます。また PDF ファイルもダウンロード（無料）できます。

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
 - 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
 - その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。
- 本田技研工業（株）安全運転普及本部
TEL : 03 (5412) 1736 E-mail:sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業（株）

? SJ クイズ 自転車編

- Q1** 自転車（第 1・2 当事者※）の交通事故件数（平成 29 年）を相手別にみると、前年からの増加率が最も高かった相手は次のうちどれでしょう？
- ①歩行者 ②自転車 ③自動車（四輪車）
-
- Q2** 自転車の交通事故件数（平成 29 年）を法令違反別にみると、最も多い違反は次のうちどれでしょう？
- ①安全不確認 ②動静不注視 ③交差点安全進行義務違反
-
- Q3** 中学生・高校生の自転車乗用中の交通事故死傷者数（平成 25～29 年の合計）を月別にみると、次の中で死傷者数が最も多い月どれでしょう？
- ① 4 月 ② 7 月 ③ 12 月



「解答」は 7 面下、「解説」は下記 SJ ホームページでご覧いただけます。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

※第 1 当事者は交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者又は過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。第 2 当事者は過失がより軽いか、過失が同程度の場合は、被害がより大きい方の当事者。

高齢歩行者用 交通安全教育プログラム 「あやとりい 長寿編」

「あやとりい 長寿編」は高齢者の交通実態に合わせた指導内容で、自身の交通行動を振り返っていただき、交通安全に対する気づきに結びつけるプログラムです。中でも、高齢歩行者に的を絞って、安全な歩行に結びつける 4 つの重点指導項目である「正しくあるく」「とまる」「みる・きく・(まつ)」「わたる」について、図やイラストなどを使って歩行中の事故防止のポイントを高齢者にわかりやすくお伝えできるように、データ版として制作しました。活用を希望される自治体、警察、団体の方は下記にお問い合わせください。

※「あやとりい」は「あんぜんを やさしく ときあかしりかいていただく」の略。

本田技研工業（株）安全運転普及本部 地区普及課
TEL 03 (5412) 1150



DVD にはプログラムのほか、指導マニュアルも収録されている

